

印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

操作のしくみと表示の見方

①ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順で表示が切り替わります。

時刻・カレンダーモード

★グラフ表示は現在時刻の秒に連動して点灯/不灯をくりかえします。

グラフ表示

①ボタン (ライト点灯)

②ボタン (秒)

③ボタン (分)

④ボタン (時)

⑤ボタン (午後マーク (午前は消灯))

⑥ボタン (曜日)

⑦ボタン (月)

⑧ボタン (日)

(曜日の見方)

SU	日
MO	月
TU	火
WE	水
TH	木
FR	金
SA	土

午後 6:30
10:58:50

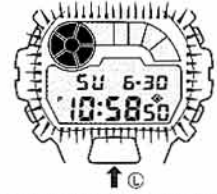
★12/24時間制表示切り替え
⑤ボタンを押すごとに現在時刻表示の12時間制(午前/午後P)と24時間制が切り替わります。

■表示照明用ELバックライトについて

どのモードのときでも、①ボタンを1回押すと文字板が約2秒間発光します。

※発光しているときにもう一度①ボタンを押すと、その時点から引き続き約2秒間発光します。

※ライトOFF (点灯) でも①ボタンを押すと発光します。



★ELバックライトの自動発光

時刻・カレンダーモードのときに③ボタンを1~2秒間押し続けるごとに確認音が鳴り、ELバックライトのON (点灯) / OFF が切り替わります。ライトON (点灯) のときは、電子音報音のタイミングに合わせて自動的に文字板が発光します。

※電子音報音 (発光) のタイミングについては各機能の項目をご覧ください。

＜ELバックライトの発光に関するご注意＞

- 直射日光下では、発光が見えにくくなります。
- 電子音の報音と発光のタイミングが若干ずれることがあります。故障ではありません。
- 発光中にアラーム等の電子音が鳴ると発光を中止します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

タイマーモード

1分半単位で最大60分までの減算計測ができます。

モードマーク

(計測値) リセット

①ボタン

現在時刻

②ボタン (スタート/ストップ)

③ボタン (ライト点灯)

タイマー時間

TR 10:58
01:00:00

ストップウォッチモード

1/100秒単位で23時間59分59秒99 (24時間計) まで計測できます。

モードマーク

(スプリット) リセット

①ボタン

②ボタン (スタート/ストップ)

③ボタン (ライト点灯)

計測値

SW 0:
00:00:00

アラームモード

アラーム時刻および時報のON/OFFの設定ができます。

モードマーク

(アラーム・時報ON/OFF)

①ボタン

現在時刻

②ボタン

アラーム時刻

AL 10:58
12:00

時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換などで時刻やカレンダーが合っていない場合は、以下の方法で合わせてください。

■秒の合わせ方 …30秒以内の遅れ/進みの修正

月に1度くらいこの秒合わせをしていただくと、時刻はいつも正確です。

(1)時刻・カレンダーモードのときに、

③ボタンを押します
→「秒」が点滅します。



(2) 時報に合わせて、
②ボタンを押します

秒が00~29のときは切り捨てられ、30~59のときは1分くりあがって、「00」秒になります。

※時報は「時報サービス電話117番」が便利です。



(3)秒合わせが終わりましたら、

③ボタンを押して点滅を止めます



※秒(時刻・カレンダー)セット状態で表示を点滅させたままにしておくと、2~3分後自動的に点滅が止まり、時刻・カレンダーモードに戻ります。

※カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外は修正不要です。

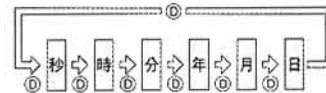
■時刻・カレンダーの合わせ方

(1)時刻・カレンダーモードのときに、

③ボタンを押します
→「秒」が点滅します。

(2)セット箇所を選ぶ

①ボタンを押します
①ボタンを押すごとにセット箇所(点滅表示)が以下の順に移動します。



(3)点滅箇所のセット

②または④ボタンを押します

→②ボタンを押すと点滅箇所の数字が1つずつ進み、④ボタンを押すと1つずつ戻ります。
※それぞれ押し続けると数字が早送りします。



上記(2)~(3)の操作をくりかえし行ない、時刻・カレンダーを合わせてください。

※「時」のセットのとき午前/午後(P)、24時間制にご注意ください。

※「年」は1995~2039年までセットできます。

なお、「年」をセットすると自動的に曜日を表示します。

(4)セットが終わりましたら、

③ボタンを押して点滅を止めます

印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

タイマーの使い方

時刻・カレンダーモードのときに③ボタンを1回押すと、タイマーモードになります。

タイマーは、1/10秒単位で減算計測を行います。残り時間が0になると、(タイムアップ)と10秒間の電子音とライトで報知します。

タイマーの使い方

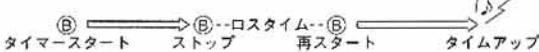
タイマーモードのときに、
③ボタンを押します

→③ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。

※減算計測は1/10秒単位で行ないます。
※計測ストップ後、④ボタンを押すと計測前の表示に戻ります。

★ロスタイムがあるときは

減算計測中、③ボタンでストップ後、もう一度③ボタンを押すと、表示タイムに引き続き計測を始めます。



●計測中の表示

減算計測中は、残り時間に合わせてグラフ部分が点灯/点滅します。



●計測中の報知

スタート時	計測開始と同時に電子音が鳴ります。
残り時間5分	3秒前から電子音でカウントダウンします。
残り時間4分～1分	1分ごとに電子音が鳴ります。
残り時間0 (タイムアップ)	3秒前から電子音でカウントダウンします。 残り時間が0になると、電子音が10秒間鳴ります。

※ELバックライトON(“命”点灯)にしておくとスタート時、残り時間5分および残り時間0になったときに文字盤が発光します。
※電子音報知後、計測前の表示に戻ります。
※電子音報知中にいずれかのボタン(④⑤⑥⑦⑧)を押すと、電子音が止まります。

■タイマー時間のセット

タイマー時間は1分単位で60分まで設定できます。

タイマーモードのときに、
④ボタンを押します

④ボタンを押すごとにタイマー時間が1分ずつ進みます。④ボタンを押し続けると数字が早く進みます。



※1～30分のときは、タイマー時間に合わせてグラフ部分が点灯します。

ストップウォッチの使い方

時刻・カレンダーモードのときに③ボタンを2回押すと、ストップウォッチモードになります。

ストップウォッチは23時間59分59秒99(24時間計)まで計測でき、以後自動的に0に戻って計測し続けます。

■計測のしかた

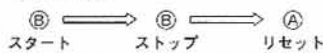
ストップウォッチモードのときに、
③ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします

★計測中に④ボタンを押すと、スプリット計測となります(“SPLIT”点灯)。計測値もう一度④ボタンを押すとスプリットが解除されます。
(スプリット計測中は、表示は止まりますが内部では計測を続けています。)
★計測終了後④ボタンを押すと計測値が0に戻ります。

※④・⑤ボタンともそれぞれ押すと操作確認音が鳴ります。

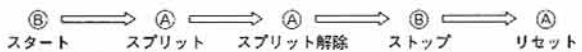


●通常計測

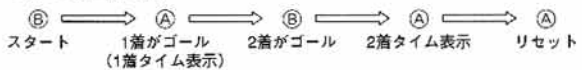


※積算計測…ロスタイムがある場合は、ストップ後リセットせずに再スタート(③ボタンを押す)すれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

●スプリットタイム(途中経過時間)の計測



●1・2箇同時計測



アラームの使い方

時刻・カレンダーモードのときに③ボタンを3回押すと、アラームモードになります。

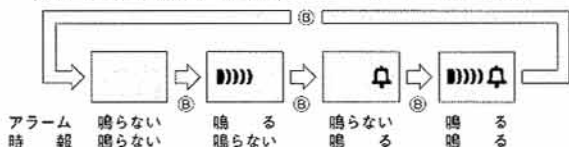
アラームは時・分を設定できます。セットした時刻になると20秒間の電子音で知らせてくれます。また、毎正時(00分)に時報を鳴らすこともできます。

■アラーム・時報を鳴らすには

アラームモードのときに、
③ボタンを押します

→③ボタンを押すごとに以下の順でアラームON/OFFおよび時報ON/OFFが切り替わります。

※なお、アラーム時刻をセットすると“mm”が点灯し、自動的にアラームONとなります。
(「■アラーム時刻のセット」参照)



■アラーム・時報の報知方法

●アラームONのとき

セットしたアラーム時刻になると、20秒間電子音が鳴ります。

●時報ONのとき

毎正時(00分)になると、“ピピピ”と電子音が鳴ります。

※このとき、いずれの場合でも、ELバックライトON(“命”点灯)にしておくと、電子音の報音に合わせて文字盤が発光します。

■鳴っている電子音を止めるには

アラーム(時報)音、およびこのときの文字盤の発光を止めるには、④⑤⑥⑦⑧ボタンのうち、いずれか1つを押します。



■アラーム時刻のセット

(1)アラームモードのときに、

③ボタンを押します

→アラーム時刻の「時」が点滅します。マーク

※このとき“mm”が点灯し、アラームONとなります。

(2)セット箇所を選ぶ

④ボタンを押します

④ボタンを押すごとに「時」「分」が交互に点滅します。

(3)点滅箇所のセット

⑤または⑥ボタンを押します

→⑤ボタンを押すと点滅箇所の数字が1つずつ進み、⑥ボタンを押すと1つずつ戻ります。

※それぞれ押し続けると数字が早送りします。
※「時」のセットのとき、午前/午後にご注意ください。(午後のときは“P”が点灯します)
※時刻を24時間制にしているときは(24H点灯)、アラーム時刻も自動的に24時間制表示となります。

(4)セット後、点滅を止めるには、

③ボタンを押します

※セット表示のまま2～3分経過すると自動的に点滅が止まります。

